

COURRIER JAPON



©Photo by iStock

2023年3月

国際女性デー特別企画

「世界の多様性」をテーマとする記事を配信するクーリエ・ジャポンが2023年3月8日の「国際女性デー」に合わせた特集を実施します。女性活躍を応援する企業、ジェンダー平等に注力されている企業を対象とした企画をご用意いたしました。

3月8日「国際女性デー」

【国際女性デーとは】

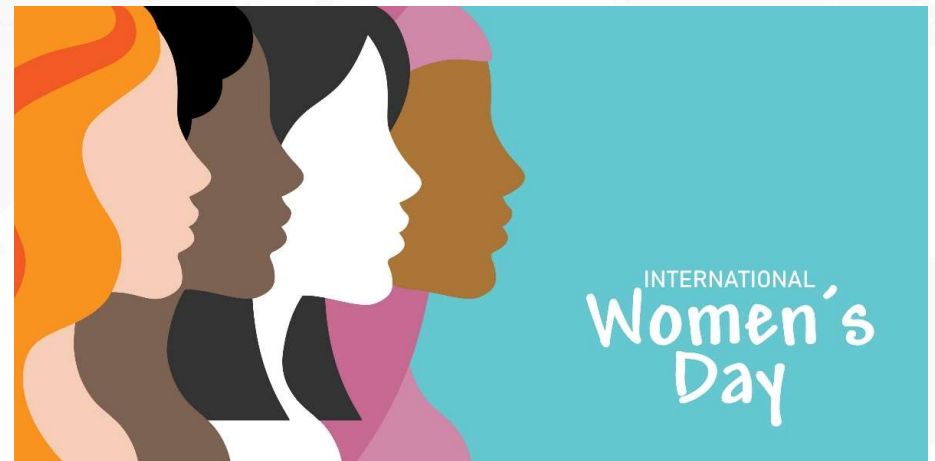
1908年の婦人参政権を求めたデモが起源となり、世界的に女性の経済的、政治的、そして社会的地位においてジェンダー平等を尊重する日として1975年3月8日に国連により制定された国際デーです。

近年、国内でも国際女性デーに合わせて女性を応援するイベントの開催やジェンダー平等の日として様々な発信、取り組みが行われております。

【特集企画のご案内】

クーリエ・ジャポンでは2023年3月8日の「国際女性デー」に向けた特集企画を実施いたします。

女性の活躍を応援したり、ジェンダー平等に取り組まれている企業様を対象に、自社の取り組みや国際女性デーに対する考え方を発信いたします。



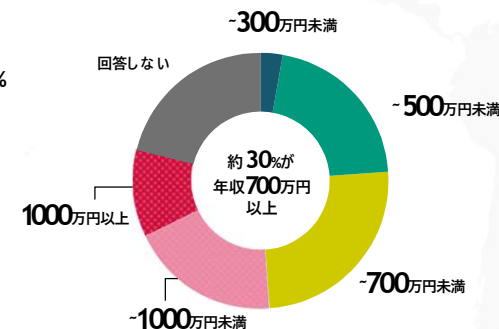
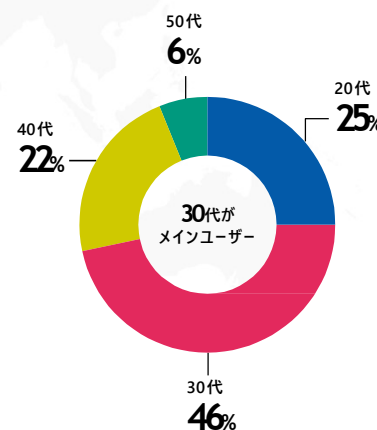
©Photo by iStock

グローバル志向の読者に 支持される会員制メディア

クーリエ・ジャポンは「世界の潮流」と「多様な価値観」をお届けする会員制ウェブメディアです。
世界100以上の海外メディアの情報を翻訳し掲載し、英語圏のみならず、世界中の最良の記事を厳選中。
政治からビジネス、カルチャー、SDGsなど世界の情報を幅広くお届けしております。

#SDGs #LGBTQ #国際政治
#新しい働き方 #スタートアップ

PV:33,500,000+ UU:15,400,000+
有料会員:13,000+





クーリエは、国際女性デー (International Women's Day) に関する多くの記事を配信中。国内メディアでなく、海外メディアのコンテンツを活用することで、多くの女性を支援する、多様性に富んだ情報を配信することで「国際女性デー」を応援いたします。

COURRIER! Search ログイン

社会 > #MeToo後のメディア

国際女性デーに寄せて #MeToo後のメディア

3月8日は国際女性デーだ。

国際連合によれば、「この日は、国や民族、言語、文化、経済、政治の壁に関係なく、女性が達成してきた成果を認識する日」。この機会に、女性たちが生きてきた歴史や積み重ねてきた運動の成果に思いをはせよう。

国際女性デーを記念した今回の特集では、2017年に始まった#MeToo運動とその後の動きにスポットをあて、最近の動向が感じられる記事と、今もう一度読みたい記事を紹介する。

アメリカハリウッドで始まったこの運動は世界中に広がり、性暴力やセクシャルハラスメントの被害者たちが声をあげることとなった。#MeToo(私)という言葉が示す通り、この運動を契機に被害者への連帯の輪も広がっている。

クーリエ・ジャポンでは、2017年からアメリカだけでなく、チリや韓国、インドなど、さまざまな地域での#MeToo運動の記事を取り上げてきた。

映画界から始まった#MeTooは、いまや文学界やスポーツ界にも広がりを見せている。

運動の開始から2年、総括するのはまだ早いかもしれないが、国内外のメディアの注目の高さを見ても、性暴力やセクシャルハラスメントの被害者の声が、だんだんと聞き届けられるようになってきたことは間違いないだろう。

そして、こうした流れは今後ますます加速していくことだろう。

『82年生まれ、キム・ジョン』の作者が語る韓国社会の男性受難と女性差別

FT フィナンシャル・タイムズ (英国)

大物セクハラプロデューサーが消えただけでは、ハリウッドは変わらないのか?

NYC ニューヨーク・タイムズ (米国)

COURRIER! Search ログイン 新規登録

SOCIETY 4min | 2021.3.8

「国際女性デー」に読みたい厳選記事をご紹介!

【国際女性デー】男女平等に向けて声をあげる女性たちが社会を少しずつ変えてきた

Photo: Getty Images
画像ギャラリー

COURRIER! Japan
Text by COURRIER Japan

3月8日は、国際女性デー (International Women's Day)。1904年のこの日、ニューヨークの女性労働者が参政権を求めて抗議運動を起こした。

2017年に始まった「#MeToo運動」は記憶に新しいが、そこからすでに3年以上が経過した。残念ながら、まだまだ「女性の社会的・政治的自由」や「ジェンダー平等」に向け、解決すべきことは多い。2020年に起きたパンデミックは、DVの急増など、改めて男女平等問題を浮き彫りにした。

欧州委員会が3月8日に発表した声明では、「最前線で働くヘルスケアワーカーの多くは女性でありながら、パンデミックの意思決定プロセスにはほとんど関与していない」と指摘されている。EU加盟国を含む、87カ国で設けられたコロナ対策特別委員会をみても、「メンバーの82%を男性が占めている」と同報告書は述べている。

COURRIER! Search ログイン 新規登録

SOCIETY 4min | 2021.3.6

知識の奇妙なパラドックス

なぜ、ジェンダーギャップのある国ほど、「深刻な差別はない」と認識している人が多いのか?

Photo: Getty Image

NPR (米国) ほか
Text by COURRIER Japan

自分が差別に晒されていることは、時に「知らぬが仏」か?

世の中や身の回りで何が起っているのかを把握していた方が、賢明な判断を下せることは多い。

しかし、「知らぬが仏」ということわざがあるように、「知識、特に、他者が自分たちをどのように認識しているかについての知識は、私たちが臆病にさせたり、不必要な不安に陥らせたり、可能だったはずの目標達成を妨げることもある」と、ジャーナリストで米メディア「NPR」の番組司会者シャーンカール・ヴェンダタムは言う。

オーストラリアのブリスベンで飲食店を営むベトナム系の両親をもつタイ・グエンは、自身が住んでいるアメリカから両親の店のレビューを見ていたところ、複数の酷いコメントを発見した。

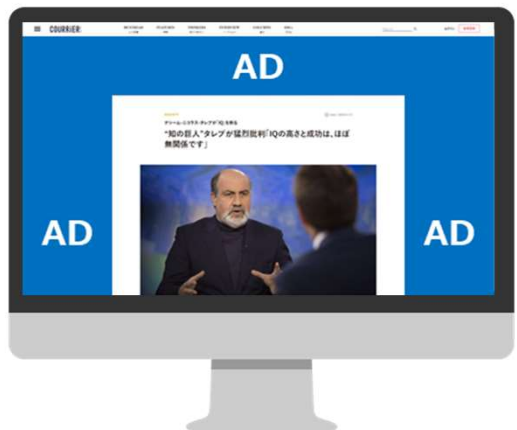
「それらは、『アジア系のクソ野郎』など、カースワードを交えた人種差別的なコメントだった」



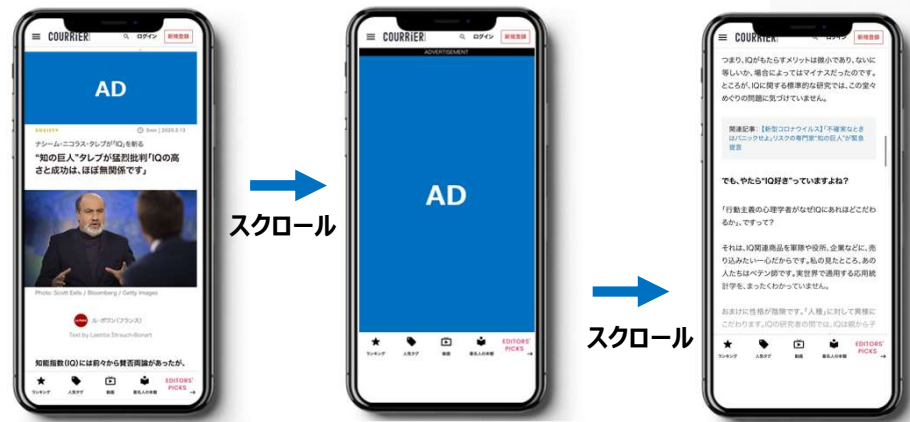
企画内容

メニュー① バナー広告【国際女性デー限定】

●PCジャックイメージ（バナーは3か所）



●SPジャックイメージ（バナーは2か所）



2023年3月8日の国際女性デーに合わせて、クーリエ・ジャポン内（TOPページ、記事ページ含む）にて、通常ご案内していないリッチなディスプレイ広告（1ページジャック）を致します。

※広告枠の元となる画像素材をご支給いただき作成するため、4～5週間ほど制作期間を頂きます。

サンプルページ <https://courier.jp/news/archives/193571/>

クーリエ・ジャポン バナー広告	
掲載期間	1.5日 (3月7日 正午ごろ ～ 3月8日 23:59)
想定imp	400,000imp
平均CTR	0.2%～0.3%
制作期間	4～5週間 (広告枠の元となる画像素材をご支給いただきます)
掲載料金	G3,000,000円（税別）

メニュー① ジャック テンプレート

●PC バナーテンプレート

画像	動画	スクロールダウン
トップバナー部 	トップバナー部 	サイドバナー部に画像
画面の両端までの領域 	画面の両端までの領域 	サイドバナー部に動画
画面全体で一つの画像 	画像と動画 	<p>(*) いずれの画像部も マウスオーバーによる エフェクトの追加が可 能です</p>

●SP バナーテンプレート

	パターン 1	パターン 2	パターン 3	パターン 4
トップ				
メイン				

※入稿規定の詳細は別途お問合せ下さい

メニュー② インタビュー・TU記事

掲載イメージ

COURRIER! 新規登録

SOCIETY 9min | 2021.5.6

日本の現実とは地方にある

東京レインボープライドのトップスポンサーが「ローカルのLGBTQ」に注視する理由

日本企業としてはじめて東京レインボープライドに協賛した株式会社チエリオコーポレーションの代表取締役社長、菅大介
Photo: Ushio, Sato

14:00 クーリエ・ジャパン (PR)
Text by COURRIER Japon

東京レインボープライド(以下、TRP)が発足した2012年当初、主要な協賛企業はすべて外資企業だった。そんななか、2014年に日本企業として名乗りを上げたのが、飲料メーカーの株式会社チエリオコーポレーション(以下、チエリオ)だ。以来、同社は毎年トップスポンサーとしてTRPに協賛している。LGBTQの「アイ企業」としてその活動が海外からも注目を浴びているチエリオの代表取締役社長、菅大介に話を聞いた。

COURRIER! ログイン 新規登録

COURRIER_JAPON_PR 6min | 2022.3.24

「最先進国」への挑戦

買いものの「めんどくさい」をBNPL(あと払い)で解消したい—D&I文化が育んだ「ペイディ」

株式会社PaidyのCMO、コバリ・クレチマール・シルビア、Paidyは「D&I」をアービズ創造の要とし、2022年度の「働きがいのある会社」にも選出された
Photo: Ko Sasaki
重慶ギャラリー

14:00 クーリエ・ジャパン (PR)
Text by COURRIER Japon

いま注目されるBNPL(あと払いサービス)の騎手として、次世代の買いもの文化を創造する株式会社Paidy、同社が提供する「ペイディ」は、クレジットカードや代引きに代わる新しい決済方法として根強い需要がある。

ユーザーの課題を解決する機能の数々は、社内の多様なメンバーの違いを認め、尊重するD&I文化から生まれたという。では、Paidyはいかにユーザーが抱える問題を汲み取り、プロダクトに反映した

COURRIER! ログイン 新規登録

COURRIER_JAPON_PR 6min | 2021.12.1

製菓会社と支援団体の創局的な取り組み

HIV陽性者が抱える生き辛さ…差別や偏見を乗り越え、自分らしく生きていくためには

「HIV/エイズはまづのちより多くのことにかわりたくない」と語るグレイプヘルスアアの代表取締役社長、Photo: Yoshihiro Kamiya

14:00 クーリエ・ジャパン (PR)
Text by Miho Otake

12月1日は世界エイズデー。世界レベルでのHIV/エイズのまん延防止と、HIV陽性者に対する差別や偏見の解消を目的に、WHOが1988年に制定したものだ。のちにエイズと呼ばれる症例がアメリカで初めて報告されてから今年で40年。かつて「死の病」として恐れられたエイズだが、治療薬の開発により、年々状況は改善してきた。

一方で、HIV陽性者は古い情報やイメージから生じる誤解や偏見に今も苦しんでいる。世界エイズデーを機に、HIV治療の現状や、HIV陽性者

企画概要

ご担当者様へインタビューを実施し、「ジェンダー平等」への取り組み内容をタイアップ記事として掲載いたします。

PV：12,000PV保証
 誘導期間：1ヵ月～/クーリエ誘導枠及びSNS
 リンク：本文中テキスト
 広告表記：誘導枠・記事タイトルには「PR」、記事中には
 広告主様名を表記します。

誘導期間：23年3月7日～4月6日

実施料金：G1,800,000円

- ※スケジュールは進行状況に応じて変動いたします。
- ※遠方ロケの場合、別途制作費が発生する場合があります。
- ※外部誘導を行う可能性があります。
- ※記事アーカイヴあり

メニュー② スケジュール



- お申込み締切 : 22年1月23日（月）まで
- 打ち合わせ : 22年2月上旬ごろ
- 取材・撮影 : 22年2月上旬から中旬ごろ
- 校了 : 22年3月上旬ごろ
- 掲載開始 : 22年3月7日（予定）

お問い合わせ

企画に関するお問い合わせ

講談社 第一事業局 コミュニケーション事業第一部 小原 勲

TEL:03-5395-3642

sales_courrierjp@kodansha.co.jp

クーリエ・ジャポン <https://courrier.jp/>

媒体資料 https://ad.kodansha.net/media/image.html?filename=20221207140559_37233489.pdf

企画予定一覧 <https://ad.kodansha.net/detail/35/>